



熊谷市立奈良中学校

松 永 哲

## 一 本校の沿革

本校は、昭和二十二年に開校し、令和6年度に創立七十八年目を迎えました。これまでの良き伝統を引き継ぐとともに、地域・小学校と積極的に連携し、校歌に歌われる「知性をみがき（コツコツ）」「愛情深く（ニコニコ）」「体をきたえる（ワクワク）」を目指す生徒像とし、知・徳・体のバランスのとれた教育を通して、学校教育目標である「世界を小とする奈良中生」を育成しています。

## 二 校歌・校章に係るエピソード

### 1 校章

①制定年 一九四八年

②デザインの意図

開校2年目の昭和二十三年に、当時の中学生からデザインを募集しました。中学2年生であった富岡富美子さんが応募した作品が現在の校章となっています。

榎（なら）の木の葉三枚をかたど

り、それぞれの葉は「敬」「愛」「和」を表しています。校旗は昭和三十九年に初代が作成されました。写真の二代目は平成二十年三月にPTAより寄贈されたものです。

### 2 校歌

①制定年 一九六五年

②特徴など

校歌は地元の偉人・石坂養平氏（文芸評論家・政治家）が作詞をしました。氏は、市内の多くの小学校や熊谷高校の校歌の作詞も行っています。校歌の歌詞の中の、知性をみがく、愛情深く、体をきたえるは、本校の目指す生徒像になっています。

### 3 キャラクター

本校のマスコットキャラクターは「ナラッキー」です。平成二十三年に当時の美術科の教諭により発案されました。



熊谷市立奈良中学校 校歌

石坂 養平 作詞  
荒井 敬正 作曲

The musical score is presented in a standard format with a vocal line and a piano accompaniment. The key signature is one sharp (F#) and the time signature is 4/4. The lyrics are written in hiragana and katakana below the vocal line.

Lyrics (Hiragana):  
 か りあ せ - の 日 々 な り - び や - じ つ -  
 よ きた せ - し い ん せ - ど こ - へ -  
 か りあ せ - の 日 々 な り - び や - じ つ -  
 よ きた せ - し い ん せ - ど こ - へ -

Lyrics (Katakana):  
 い はら ぶ か ら せ とん - び と - の せ -  
 め も の いく せ へん - い た - け -  
 つ ばら せ い ん せ - せ - い - つ - つ -  
 と う - ま め せ - せ - い - つ - つ -

Lyrics (Romanji):  
 I-hara bu ka ra se ton-bi to no se-  
 me mo no iku se hen-i ta-ke-  
 tsu bara se i-n-se-se-i-tsu-tsu-  
 to u-ma me se-se-i-tsu-tsu-

1965年2月11日 録音

The photograph shows the school building with the lyrics and credits overlaid in orange text. The lyrics are organized into three columns, numbered 1, 2, and 3 from right to left.

校歌

一  
 愛情深き 郷人の  
 切なる願い 背負いつつ  
 光あまねき 学び舎に  
 集うわれらは ぶるい起つ  
 奈良中 奈良中学 栄えあれ

二  
 知性をみがき 勉学に  
 からだをきたえ スポーツに  
 つよき魂 ふり興し  
 我が民族の 名をあげん  
 奈良中 奈良中学 望みあり

三  
 よもの国々 競いたち  
 激動やまめ 世界こそ  
 若き力の みせどころ  
 平和の鍵は われの手に  
 奈良中 奈良中学 意気高し

石坂 養平 作詞  
 荒井 敬正 作曲